

暴走ストップ!

政治転換の願い

日本共産党へ



日本共産党は、戦争法廃止へ野党の共闘をすすめるとともに、あらゆる分野での安倍政権の暴走に待ったをかけ、政治の転換へ全力をあげます。

戦争法 力あわせ廃止へ



「戦争法案を必ず廃案に」と声を上げる人びと(15年8月30日、大阪・扇町公園)

立憲主義回復へ「国民連合政府」を

日本共産党は、憲法違反の「合政府」をつくることを提案し、戦争法(安保法制)廃止、立憲主義(憲法に従って政治を行うこと)の回復へ、「国民連

参院選 野党共闘の真剣な協議を

参院選で、戦争法を強行した自民、公明に審判を下し、自公とその補完勢力「おおさか維新」を少数派にするには野党が

消費税「軽減」どころか大增税

10%は中止せよ

安倍自公政権の「軽減税率」は、酒類・外食を除いた食料品を8%に据え置くだけ。「軽減税率」を導入しても、消費税10%で1世帯当たり年4万円以上の大增税です。そのうえ、安倍首相は将来、10%超とすることを否定しませんでした(13日、衆院予算委)。大增税路線はキツパリ撤回すべきです。

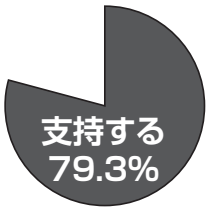
消費税増税に頼らない「別の道」を

日本共産党は、大企業に偏った経済政策の軸足を国民生活に移し、社会保障の財源は、大企業・大資産家に応分の負担を求めて生み出すことを提案しています。

沖縄 辺野古新基地ノー

普天間返還 移設条件なしで

安倍政権の沖縄・辺野古新基地建設強行に対し、翁長知事は埋め立て承認を取り消し、これを県民の8割が支持しています。民意を踏みにじる政権のやり方は独裁です。



翁長・沖縄県知事の埋め立て承認取り消し(沖縄タイムス調査)
普天間基地は、安倍政権のすめる「県内たらいまわし」、辺野古への「移設条件付き」では、いつまでも返還されません。移設条件なしの閉鎖・撤去こそ解決します。

アベノミクスは破たん

アベノミクスのもと、大企業の内部留保は3年間で38兆円積み増しし300兆円を突破。一方、実質賃金は3年間でマイナス5%。アベノミクスは格差を広げるばかりです。

参院選の予定候補

<p>【比例代表】</p> <p>大門みきし</p>	<p>【選挙区】</p> <p>大阪(定数4) わたなべ結</p> <p>兵庫(定数3) 金田峰生</p> <p>京都(定数2) 大河原としたか</p> <p>滋賀(定数1) 佐藤こうへい</p> <p>奈良(定数1) いずみ信丈</p> <p>和歌山(定数1) 坂口多美子</p>
----------------------------	---

参議院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます

比例代表は「**日本共産党**」と書きます

選挙区は「**候補者の名前**」で

参院選挙投票方法 制度解説